

Mr. Potato Head (品のないやつ) が降りてきた！ 2007年4月



ある地域コミュニティのお祭りの呼び物は熱気球をあげることであった。いくつかの気球は化学プラントの上に流され強い下降気流に捕まり浮かんでいることが出来ずプラント内に降下した！熱気球は、空気の加熱に裸火のガスバーナーを使うためかなり危険なものであり、しかもそのプラントでは引火性物質を扱っていた。



その上、気球乗りの人たちが緊急着陸に際し避けなければならない沢山の動力線があった。幸いなことに、プラントのオペレーターや緊急対応チームメンバーはよく訓練され経験を積んでいた。訓練や練習でこのようなことはまったく想定されていなかったものの、彼らは知識と緊急対応訓練をこのような事態に安全且つ効率よく対処するのに活用することができた。気球は全て安全に回収され、怪我人も重大な損害もなかった。

知っていた？

• 緊急対応訓練、実施、繰返し練習が適切であれば、多くの緊急事態に、それが予測困難なものであっても、対応できるようになる助けとなる。繰返し練習に使う出来事は先ず起こらないであろうが、似たようなことは起こり得る。繰返し練習が重要な理由の一つは、緊急事態にどう反応するかを習得し、(現実の)緊急時に考えることが出来るようになることである。



あなたにできること

- 設備の緊急対応計画を心得ておき、訓練、繰返し練習、実践に参加し、現実の緊急事態に対応できるようになること。
- 地域の特別な行事を十分承知し、それがプラントにどう影響するか、プラントが行事にどう影響するかを把握しておくこと。例を挙げれば、中国におけるあるプラントで、プラントマネージャーは、「中国の正月の祝賀期間中、近隣の住宅街における花火の残り火がプラント内に落下する可能性もあるので準備しておかなければならなかった」と言っていた。
- 近くにスポーツスタジアム、広場や公園、会議場、あるいは大きな地域行事の間混雑しそうなハイウェイがあるかどうか？外部の行事がプラントにどう影響するか？緊急時対応(予定)者が交通量が増える行事の際、迅速にプラントに到着できるかを承知しておくこと。

常に備えよ - 何事にも！